

空中芸
炸裂！

第3章 コネクタ/ピン・ヘッダから ボリューム/ケーブルまで

基板間の配線やパネル/ ケース部品の取り付け

漆谷 正義 Masayoshi Urushidani



イントロダクション

1

2

3

4

5

3-1

コネクタ

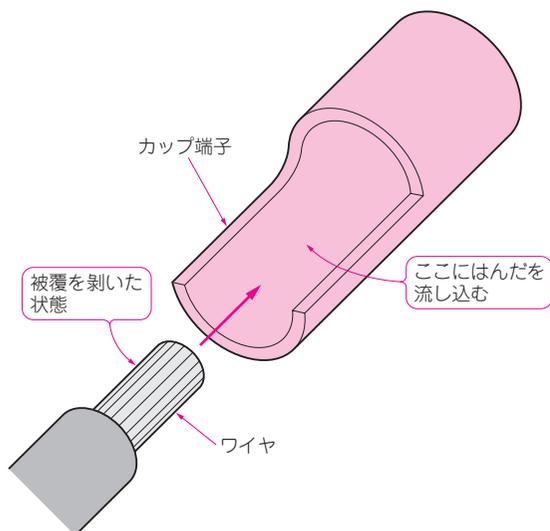


図1 リード・タイプのコネクタへ電線をはんだ付け
カップ・タイプの端子に電線を差し込んでのはんだ付け

コネクタは、形状、端子数、オス、メスなど、仕様がさまざまです。電力用の大きなタイプから、信号用の小さなタイプまで千差万別です。接続方法も、はんだ付けとは限りません。

リード・タイプのコネクタ



何でも屋の電子工房ムービー

File No 503, 504

鉛フリーはんだの場合には、端子、こて先、はんだの熱容量や、フラックスが活性化している時間を考慮に入れないと上手く付きません。

● 手順

Dサブ・コネクタやキャノン・コネクタには、図1



写真1 コネクタへのはんだ付け…こて先温度によって仕上がりが
がすいぶん違う

のようなカップ・タイプの端子が付いています。ここに電線を挿し込んで、はんだ付けします。その方法を次に示します。

基本的には(1)の方法で行います。(2)の方法は、電線なしでカップ内部にはんだを流し込むのが難しい小型コネクタに適します。

(1) カップ内部にはんだを流し込む方法

- カップの外側面にこて先を当てる
- カップの内側に少量のはんだを流し込む
- リード芯線に予備はんだをする
- カップの外側面にこて先を当てて加熱し、なじませる

(2) リード線だけに予備はんだをする方法

- リード線の芯線に予備はんだをする
- 芯線をカップ端子に挿し込む
- カップの外側面にこて先を当てて加熱する
- 糸はんだをカップの内側に当ててはんだを流し込む

● はんだ付けに成功した例

鉛フリーはんだを使ったコネクタのはんだ付けでは、こて先の温度が特に重要です。写真1の左側は設定温